

mimitab

ユーザーズマニュアル

Dream Garden Software

ソフトウェア使用許諾について

この度は本ソフトウェアをお買い求めいただきありがとうございます。
本ソフトウェアをご使用になる前に以下の内容を必ずお読みください。

使用許諾の条件

ドリームガーデンソフトウェアは、本ソフトウェアの購入者（以下本ソフトウェア使用者、又は単に使用者）に対し、以下に記載された内容の全てに同意することを条件に、本ソフトウェアの使用を許可いたします。本ソフトウェアをコンピュータ上で起動した時点で本内容に関し、全て同意したとみなされます。ドリームガーデンソフトウェアのソフトウェア販売元、販売店又はこれらの社員は、以下に記載の内容に関し、いかなる修正拡大、または追加をなすことを授權されていません。

著作権の表示

本ソフトウェアの内容（以下プログラムという）およびこれに附属する操作マニュアルは、ドリームガーデンソフトウェアおよびドリームガーデンソフトウェアのソフトウェア供給元により、全ての著作権が保有されています。

複製の禁止

ドリームガーデンソフトウェアはドリームガーデンソフトウェアの書面による同意なしでは、一部または全部を問わずプログラムや操作マニュアルの複製を禁止しています。複製とはプログラムの入ったフロッピーディスクやCD-ROM等の他の媒体へのコピーや、操作マニュアルを他の言語や書式に翻訳、書き換えすることを含みます。これを黙殺、または無視したために生じたドリームガーデンソフトウェアおよびドリームガーデンソフトウェアのソフトウェア供給元の損害に関する全ての賠償責任は、これを黙殺、又は無視した本ソフトウェア使用者にあります。

ただし、操作マニュアルに記載されている指定された媒体に本プログラムをインストールすることはソフトウェアの正常な使用に含まれ、ここにいう複製ではありません。

譲渡・名義変更の禁止

ドリームガーデンソフトウェアは本ソフトウェア使用者が本ソフトウェアを他人に譲渡することを禁じています。また、本ソフトウェア使用者の名義の変更を禁じています。これを黙殺、又は無視したために生じたドリームガーデンソフトウェアおよびドリームガーデンソフトウェアのソフトウェア供給元の損害に関する全ての賠償責任は、これを黙殺、又は無視した本ソフトウェア使用者にあります。ただし、やむをえない事情があって、ドリームガーデンソフトウェアが書面にて認めたものについてはこの限りではありません。

保証と責任の範囲

ドリームガーデンソフトウェアまたはドリームガーデンソフトウェアのソフトウェア供給元は、本プログラムに関し、明示または黙示の品質、性能、商品価値またはいかなる特定の使用目的に対する適合性について、いかなる保証または表示をいたしません。また、ドリームガーデンソフトウェアまたはドリームガーデンソフトウェアのソフトウェア供給元は、本ソフトウェアまたは附属の操作マニュアルの欠陥の結果発生する直接、間接、特別又は必然的な損害について、仮に当該損害が発生する可能性があるとは告知されていた場合でも、何らの責任を負いません。同時にドリームガーデンソフトウェアは、プログラムまたはデータの回復に要する費用、また再製に要する費用を含めて一切の責任を負いません。すなわち、本ソフトウェアは現在あるがままの状態の販売されるものです。購入者は本ソフトウェアの品質および性能に関する全責任を負担するものとします。

規格および仕様は予告なく変更されることがあります。

ドリームガーデンソフトウェア

目次

0章	はじめに.....	1
0-1	本マニュアルの使い方.....	1
0-2	ソフトウェアサポートについて.....	1
1章	mimitabの基本操作.....	2
1-1	mimitabを起動する.....	2
1-2	新規にタブウインドウを作る.....	2
1-3	タブウインドウを作ってみよう.....	3
1-4	タブウインドウを選択する.....	4
1-5	タブウインドウを閉じる.....	4
1-6	タブウインドウを開く.....	4
1-7	タブウインドウの横幅を変える.....	4
1-8	タブウインドウの縦幅を変える.....	5
1-9	タブの位置を変える.....	5
1-10	タブウインドウの設定を変更する.....	5
1-11	タブウインドウを消す.....	5
1-12	ファイルの保存.....	5
1-13	mimitabの使用メモリ.....	6
1-14	mimitabの制限.....	6
2章	メモ用紙.....	7
2-1	メモ用紙のタブウインドウを作る.....	7
2-2	文章を入力する.....	7
2-3	新しいページを追加する.....	7
2-4	ページを消去する.....	7
2-5	ページをめくる.....	8
2-6	語句を検索する.....	8
2-7	続けて検索する.....	9
2-8	選択している文字を検索語句にする.....	9
2-9	テキストファイルを読み込む.....	9
2-10	テキストファイルを書き出す.....	10
2-11	フォントの種類や大きさを変更する.....	11
3章	ランチャ.....	12
3-1	ランチャのタブウインドウを作る.....	12
3-2	アプリケーション登録する.....	12
3-3	ファイルを登録する.....	12
3-4	フォルダを登録する.....	13
3-5	登録できないもの.....	13
3-6	アプリケーションを起動する.....	13
3-7	ファイルを開く.....	13
3-8	フォルダを開く.....	13
3-9	フォルダの中にファイル等を入れる.....	13
3-10	ウインドウの外にアイコンが消えたときは.....	13
3-11	オプションメニュー.....	14

3-12	アイコンの移動と選択.....	14
3-13	アイコンの消去.....	14
3-14	×アイコンの表示について.....	15
3-15	ピクチャクリッピングを貼る.....	15
3-16	PICT画像やJPEG画像を貼る.....	15
3-17	設定.....	16

4章 カレンダー.....17

4-1	カレンダーのタブウインドウを作る.....	17
4-2	カレンダーの表示切り替え.....	17
4-3	升目型カレンダーのスクロール.....	18
4-4	横型カレンダーのスクロール.....	18
4-5	予定を入力する.....	19
4-6	予定を消去する.....	20
4-7	アイコンの変更.....	21
4-8	アイコンの自動認識.....	21
4-9	予定を変更する.....	21
4-10	予定を複製する.....	21
4-11	繰り返し予定を変更する.....	21
4-12	予定の色を変更する.....	21
4-13	鉛筆の色を変更する.....	21
4-14	カレンダーの背景の色を変更する.....	21
4-15	アラーム機能.....	22
4-16	過去の予定を消去する.....	22
4-17	予定を読み込む.....	22
4-18	予定を書き出す.....	23
4-19	アイコンファイルの追加.....	23
4-20	簡易印刷機能.....	23
4-21	シール機能.....	24
4-22	設定.....	26

5章 データベース.....27

5-1	データベースのタブウインドウを作る.....	27
5-2	レコードを作成する.....	27
5-3	レコードを消去する.....	27
5-4	レコードを複製する.....	28
5-5	レコードを移動する.....	28
5-6	レコードをソートする.....	28
5-7	起動ボタン.....	28
5-8	項目を追加する.....	29
5-9	項目を消去する.....	29
5-10	項目を変更する.....	29
5-11	項目を並べ替える.....	29
5-12	項目の幅を変更する.....	29
5-13	レコードを検索する.....	30
5-14	検索を解除する.....	30
5-15	レコードを読み込む.....	31
5-16	レコードを書き出す.....	31
5-17	設定.....	31

6章	環境設定.....	32
7章	ホットキー機能.....	33
	7-1	ホットキー機能とは..... 33
	7-2	mimitab INITのインストール..... 33
	7-3	ホットキーの設定..... 33
8章	Q&A集.....	34
	8-1	全般..... 34
	8-2	メモ用紙関連..... 34
	8-3	ランチャ関連..... 34
	8-4	カレンダー関連..... 35
	8-5	データベース関連..... 35

0章 はじめに

0-1 本マニュアルの使い方

この度は、mimitabをお買い求めいただきありがとうございます。
mimitabを十分にご活用いただくためにも、本マニュアルをお読みください。
はじめに1章をお読みになり、mimitabの基本的な操作方法を学習してください。
1章が終わったら、使いたいタブの種類によって2章から5章へお進みください。
6章では、mimitabを皆様の使用環境に合わせてカスタマイズする方法を説明しています。
7章では、mimitabをより便利にするホットキー機能を説明しています。
8章では、ユーザー様からお寄せいただきましたご質問とその答えを掲載しています。
ご使用中に問題や疑問が発生したら、まずは8章をお読みください。

0-2 ソフトウェアサポートについて

本ソフトウェアの使用中に起きた疑問、ご意見、ご要望は電子メールにて受け付けております。
宛先は以下の通りです。

yoichi@amy.hi-ho.ne.jp

また、mimitabに関する情報を以下のホームページに掲載しています。
こちらにもアクセスいただけますようお願いいたします。

www.amy.hi-ho.ne.jp/yoichi/

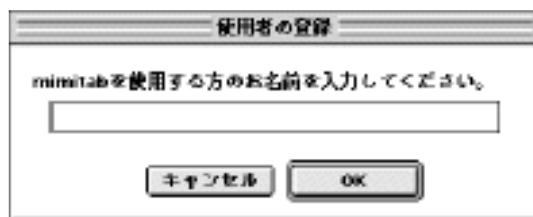
お電話やFAXでの質疑応答は受け付けおりません。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いたします。
なお、ご質問への回答はできる限り即答できるようがんばりますが、事情により数日かかる場合があります。
ご理解いただけますよう、重ねてお願いたします。

1章 mimitabの基本操作

この章では、mimitabの基本的な操作について説明しています。

1-1 mimitabを起動する

「mimitabフォルダ」の中にある、「mimitab」のアイコンをダブルクリックすると、mimitabが起動します。mimitabを初めて起動すると、使用者の登録ダイアログが表示されます（製品版のみ）。使用する方のお名前（半角31文字まで）を入力して、OKボタンを押してください。このダイアログは製品版でのみ表示されます。Liteバージョン（フリーウェア版）は表示されません。



[使用者の登録ダイアログ]

1-2 新規にタブウインドウを作る

ファイルメニューから「新規...」を選択すると下図のようなダイアログが表示されます。



[タブ設定ダイアログ]

各項目を設定します。

・種類

タブウインドウの種類は全部で4種類あります。

- メモ用紙：複数のページを持つメモ用紙（テキストエディタです）。
- ランチャ：良く使うアプリケーションや書類、フォルダを登録できます。
- カレンダー：メモの様に自由に書き込むことができる横型カレンダーです。
- データベース：住所録や簡単なデータベースとしてお使いいただけます。

・タイトル名

タブに表示されるタイトルです。

タイトル名は半角文字で31文字まで入力できます。

すでに存在するタブウインドウの名前は付けられません。

・タブの位置

タブを画面の左右どちらかに作るかを指定します。

・タブの形状

タブの形状を指定します。

全部で7種類あります。

・タブの高さ

タブの高さを指定します。タイトル文字の長さに合わせて調整してください。

・タブの色（カラー選択ボタン）

色の付いたボタンを押すとカラーサークルが表示されるので、気に入った色を選択します。

タブ上のタイトル文字は黒で表示されるため、あまり暗い色を選ぶとタイトル文字が読みづらくなります。

・フォント

タイトル文字のフォントを指定します。

・サイズ

タイトル文字の大きさを指定します。

以上の項目を設定してOKボタンを押すと、画面の上にタブウインドウが表示されます。

1-3 タブウインドウを作ってみよう

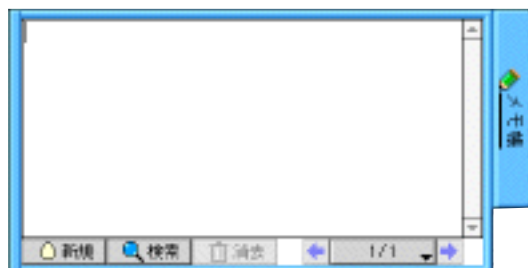
では、実際にタブウインドウをひとつ作ってみましょう。

ファイルメニューから「新規...」を選択し、ダイアログの項目を以下のように設定してみます。



[ダイアログの設定例]

OKボタンを押すと以下のようなタブウインドウが画面の左上に表示されます。

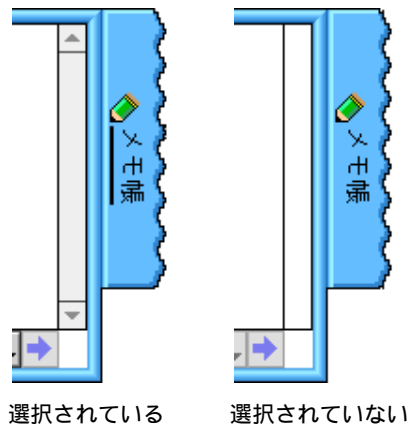


[作成したタブウインドウ]

1-4 タブウインドウを選択する

一番前面のタブウインドウには、タイトル文字にアンダーラインが表示されます。

このタブウインドウは選択されていることになり、メニューから実行する操作の対象になります。



1-5 タブウインドウを閉じる

タブウインドウを閉じる方法は全部で3つあります。

- 1) 開いているタブウインドウのタイトル部分をクリックする。
- 2) タブウインドウの付け根のボタンをクリックする。
- 3) タブウインドウを選択し、編集メニューから「ウインドウの開閉」を選択する



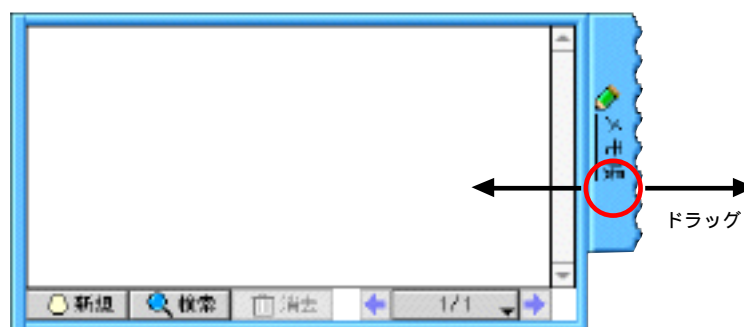
1-6 タブウインドウを開く

タブウインドウを開く方法は全部で2つあります。

- 1) 閉じているタブウインドウのタイトル部分をクリックする。
- 2) タブウインドウを選択し、編集メニューから「ウインドウの開閉」を選択する

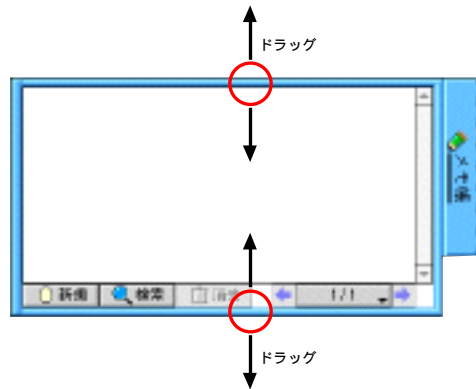
1-7 タブウインドウの横幅を変える

タブウインドウのタイトル部分を水平方向にドラッグすると、ウインドウの横幅が変わります。



1-8 タブウインドウの縦幅を変える

タブウインドウの上下の端をドラッグすると、ウインドウの縦幅が変わります。



1-9 タブの位置を変える

タブウインドウは上下方向に移動できます。

タブウインドウを移動するにはまず、タブウインドウを閉じてください。

タブウインドウが開いていると、上下方向の移動はできません。

閉じたタブのタイトル部分を上下にドラッグすると、位置が変わります。

マウスの動かし方によっては、上下に移動しないことがあります。

この場合、optionキーを押しながらドラッグすると確実に上下に移動できます。

1-10 タブウインドウの設定を変更する

タブの形や色、タイトル文字などを変更したい時は、編集メニューから「ウインドウ変更...」を選択します。新規にタブウインドウを作った時と同じダイアログが表示されます。

「種類」項目以外は自由に変更できます。

OKボタンを押すと、タブのタイトルや形が変更されます。

1-11 タブウインドウを消す

まず、消去したいタブウインドウを選択します。

編集メニューから「ウインドウ消去...」を選択します。

確認のダイアログが表示されます。

OKを押すと、タブウインドウが削除されます。

1-12 ファイルの保存

ファイルメニューから「保存」を選択すると、すべてのタブウインドウの内容を保存します。

また、mimitabを終了する時もすべてのタブウインドウの内容を保存します。

一定の間隔で自動的に保存する便利な機能があります。詳しくは環境設定の章をお読みください。

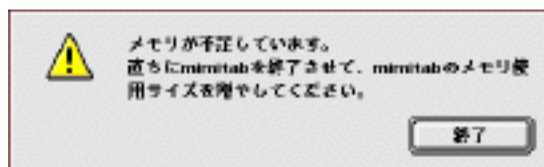
1-13 mimitabの使用メモリ

mimitabは、タブウインドウの数やその内容によって使用するメモリが増えていきます。

メモリが不足していると、mimitabの動作が不安定になる可能性があります。

使用中に以下のダイアログが表示されましたら、直ちにmimitabを終了してください。

そのまま続けて使用すると動作が不安定になり、システムエラーが起こる場合があります。



[メモリ不足ダイアログ]

mimitabを終了したら、mimitabのメモリ使用サイズを上げてください。
メモリ使用サイズは、ファイндаでmimitabの情報ウインドウを表示させて設定します。



[mimitabの情報ダイアログ]

mimitabを使用中にアップルメニューから「mimitabについて...」を選択するとアバウトダイアログが表示され、現在使用しているメモリの量と残りの量が確認できます。



[アバウトダイアログ]

1-14 mimitabの制限

mimitabで作成できるタブウインドウの数や各機能の制限は以下の通りです。

タブウインドウの最大数：50

メモ用紙に作ることのできるページの数：100

ランチャに登録できるアイコンの数：100

カレンダーに書き込める予定の数：5000

カレンダーに貼り付けられるシールの数：1000

データベースで作成できるレコードの数：1000

データベースで作成できる項目の数：20

mimitabのメモリ割り当て容量によっては、これらの制限より少ない項目しか作成できない場合があります。

その場合は、mimitabのアプリケーションメモリサイズを増やしてください（1-13 mimitabの使用メモリを参照）。

2章 メモ用紙

複数のページを持つことのできるテキストエディタです。

2-1 メモ用紙のタブウインドウを作る

「1-2 新規にタブウインドウを作る」の要領で、メモ用紙のタブウインドウを作ります。作成すると下図のようなタブウインドウが表示されます。



[メモ用紙のタブウインドウ]

2-2 文章を入力する

キーボードから文字を入力すると、ウインドウの中の文章が入力されます。ひとつのページには、半角文字で32,000文字まで入力できます。

2-3 新しいページを追加する

新しいページを追加する方法は2種類あります。

- 1) メモ用紙メニューから「新規ページ」を選択する。
 - 2) タブウインドウ下部の「新規」ボタンを押す。
- 実行すると、現在のページの次のページに白紙を追加します。
ページは100ページまで作成できます。

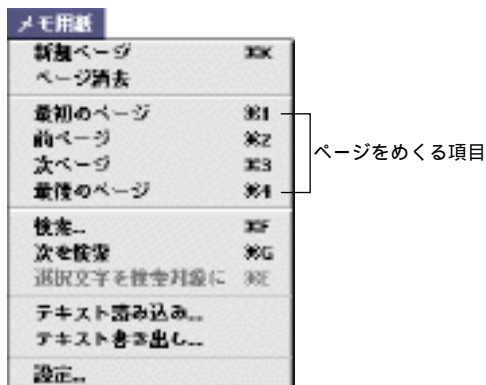
2-4 ページを消去する

ページを消去する方法は2種類あります。

- 1) メモ用紙メニューから「ページ消去」を選択する。
 - 2) タブウインドウ下部の「消去」ボタンを押す。
- 実行すると、消去する前に確認のダイアログが表示されますので、OKボタンを押してください。
現在のページを消去します。
最後の1ページは削除できません。

2-5 ページをめくる

ウィンドウ右下にある左右の矢印ボタンを押すと、前後に1ページずつページが移動します。矢印ボタンに挟まれた中央のボタンには現在のページと総ページ数が表示されます。このボタンを押すとポップアップメニューが表示され、各ページの1行目の内容が表示されます。ページの項目を選択すると、そのページに移動します。メモ用紙メニューからもページの移動ができます。

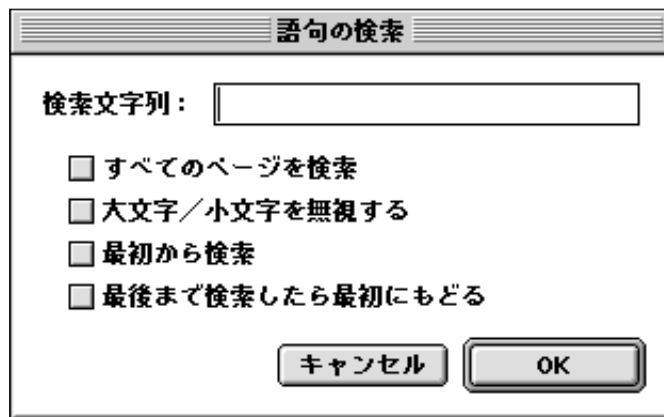


[メモ用紙のメニュー]

2-6 語句を検索する

現在のページ、またはすべてのページから任意の語句を検索できます。語句を検索する方法は2種類あります。

- 1) メモ用紙メニューから「検索...」を選択する。
 - 2) タブウィンドウ下部の「検索」ボタンを押す。
- 実行すると以下のような検索ダイアログが表示されます。



[検索ダイアログ]

検索する語句を一番上の欄に入力し、その下のオプションチェックボックスを設定します。

- ・すべてのページを検索
すべてのページの中を検索します。
- ・大文字/小文字を無視する
アルファベットの大文字と小文字を同じとして検索します。
- ・最初から検索
検索は現在のページのカーソルのある位置から始まります。
ここにチェックを入れると、検索を始める位置を最初に戻します。

・最後まで検索したら最初に戻る

最後まで検索が終わったら、最初に戻ってさらに検索します。

設定が終わったらOKボタンを押してください。検索が始まります。

目的の語句が見つかった時は、その語句がハイライトされます。

目的の語句が見つからなかった時は、警告音が鳴ります。

2-7 続けて検索する

メモ用紙メニューから「次を検索」を選択すると、検索を再開します。

2-8 選択している文字を検索語句にする

メモ用紙メニューから「選択文字を検索対象に」を選択すると、現在選択されている文字を検索語句として指定できます。

2-9 テキストファイルを読み込む

メモ用紙の中にテキストファイルを読み込むことができます。

メモ用紙メニューから「テキスト読み込み...」を選択すると下図のようなダイアログが表示されます。



[読み込み設定ダイアログ]

・ひとつのTEXTファイルを読み込む

選択したファイルを読み込みます。

現在のページに何も文字が入力されていない時は、現在のページに読み込まれます。

現在のページに文章が入っている場合は、新しいページを追加して、文章を読み込みます。

・フォルダの中のTEXTファイルを読み込む

指定したフォルダの中のすべてのTEXTファイルを読み込みます。

一度に複数のTEXTファイルを読み込みたいときに便利な機能です。

フォルダの中にTEXT以外のファイルがあった場合はそれを無視します。

OKボタンを押すと、ファイルまたはフォルダを選択するためのダイアログが表示されます。

ダイアログでファイルまたはフォルダを選択すると、TEXTファイルの読み込みを開始します。

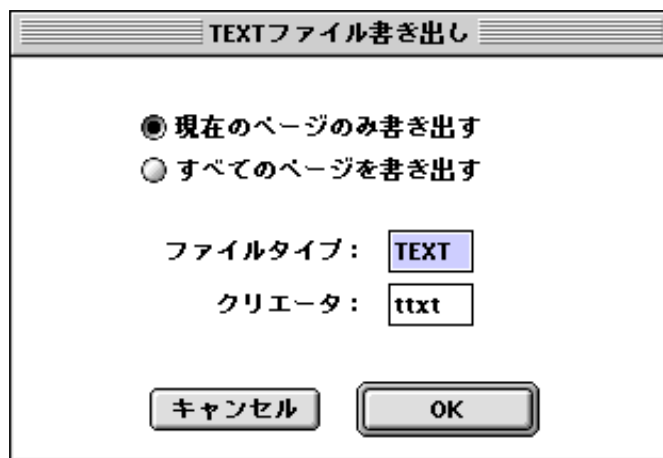
読み込み中に総ページ数が100を超えた場合はその時点で読み込みを終了します。

半角で32,000文字以上のTEXTファイルの読み込みは行いません。

2-10 テキストファイルを書き出す

メモ用紙の内容をテキストファイルとして書き出すことができます。

メモ用紙メニューから「テキスト書き出し...」を選択すると下図のようなダイアログが表示されます。



[書き出し設定ダイアログ]

・現在のページのみ書き出す

現在のページのみをTEXTファイルとして書き出します。

・すべてのページを書き出す

すべてのページをTEXTファイルとして書き出します。書き出す場所はフォルダで指定します。

・ファイルタイプ

ファイルタイプを指定します。デフォルトはTEXT (テキスト形式) です。

・クリエータ

クリエータを指定します。デフォルトはtxt (SimpleText形式) です。

OKボタンを押すと、ファイルまたはフォルダを選択するためのダイアログが表示されます。

ダイアログでファイルまたはフォルダを選択すると、TEXTファイルの書き出しを開始します。

すべてのページを書き出した場合は自動的に枝番号が付加されます。



[書き出したTEXTファイル]

2-11 フォントの種類や大きさを変更する

メモ用紙メニューから「設定...」を選択すると下図のようなダイアログが表示されます。



フォントの種類と大きさを選択してOKボタンを押すと、すべてのページのフォントの種類と大きさが変わります。フォントの設定は、すべてのページに適用されます。任意のページだけフォントを変更することはできません。

3章 ランチャ

アプリケーションやフォルダ、ファイルなどのアイコンを貼り付けることで、アイコンで散らかったデスクトップの整理に役立ちます。

3-1 ランチャのタブウインドウを作る

「1-2 新規にタブウインドウを作る」の要領で、ランチャのタブウインドウを作ります。作成すると下図のようなタブウインドウが表示されます。

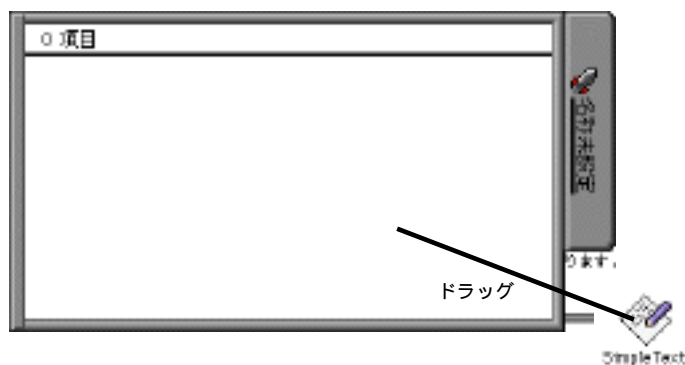


[ランチャのタブウインドウ]

ウインドウの左上には、登録されたアイコンの数が表示されます。

3-2 アプリケーション登録する

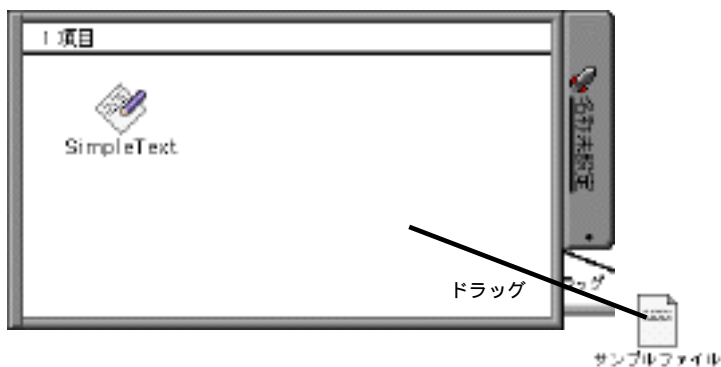
登録したいアプリケーションのアイコンをタブウインドウの上にドラッグアンドドロップします。



[アプリケーションをウインドウにドラッグ]

3-3 ファイルを登録する

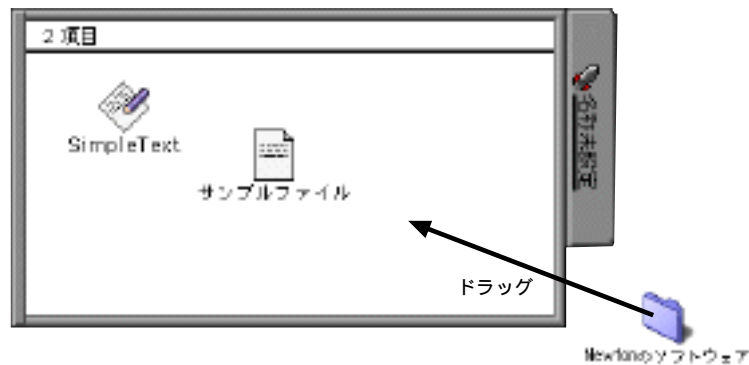
登録したいファイルのアイコンをタブウインドウの上にドラッグアンドドロップします。



[ファイルをウインドウにドラッグ]

3-4 フォルダを登録する

登録したいフォルダのアイコンをタブウインドウの上にドラッグアンドドロップします。



[フォルダをウインドウにドラッグ]

ネットワークで接続された相手の共有フォルダを登録する場合は、共有フォルダのエイリアスを作成してそれを登録してください。

共有フォルダ本体を登録すると、mimitabを起動したときにその共有フォルダをマウントしようと試みます。そのため、ネットワークが切断されていた場合にmimitabの起動が極端に遅くなります。

3-5 登録できないもの

ゴミ箱、外部メディア（フロッピーディスク、MO等）、クリッピング書類（テキスト、ピクチャ、サウンド等）は登録できません。

3-6 アプリケーションを起動する

タブウインドウ上のアイコンをダブルクリックすると、アプリケーションが起動します。

ファインダからファイルをドラッグして、アイコンに重なるとそのアプリケーションでファイルを開きます。

3-7 ファイルを開く

タブウインドウ上のアイコンをダブルクリックすると、そのファイルを開きます。

tabキーを押すと選択されているアイコンのすぐ下（または右）を選択します。

shift+tabはその逆です。

returnまたはenterで選択されているアイコンを開きます。

3-8 フォルダを開く

タブウインドウ上のアイコンをダブルクリックすると、そのフォルダを開きファインダに切り替わります。

共有フォルダのエイリアスをダブルクリックすると、ネットワークの接続を試みます。

接続が成功すると、デスクトップ上に共有フォルダが表示されます。

3-9 フォルダの中にファイル等を入れる

ファインダからファイル等をドラッグしてフォルダに重なると、そのフォルダの中にドラッグしたファイルが移動します。

ドラッグしたフォルダの中に同じ名前のファイルがあった場合は警告音がなります。

ファインダが確認のダイアログを表示しますので、ファインダに切り替えてダイアログの質問に答えてください。

3-10 ウインドウの外にアイコンが消えたときは...

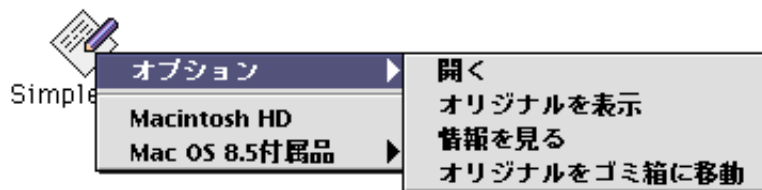
ランチャメニューから「見えないアイコンを中央に移動」を選択すると、ウインドウの外に消えてしまったアイコンが中央に移動します。

見えているアイコンの数と、ウインドウ左上の「項目」の数が合わない時にご使用ください。

複数ある場合は、アイコンが重なってしまうので、それぞれ適当な位置に移動させてください。

3-11 オプションメニュー

アイコンの上でしばらくマウスボタンを押していると、ポップアップメニューが表示されます。
controlキーを押しながらマウスボタンを押すと、すぐにポップアップメニューが表示されます。



[オプションメニュー]

メニューから「オプション」項目を選択すると、そのアイコンに対する以下の機能が実行されます。

- ・開く

そのアイコンを開きます。ダブルクリックしたときと同じ効果です。

- ・オリジナルを表示

そのアイコンの実体をファインダ上で表示して選択します。

- ・情報を見る

そのアイコンの情報ウインドウを表示します。

- ・オリジナルをゴミ箱に移動する

そのアイコンの実体をゴミ箱に移動します。

ポップアップメニューの一番下にはアイコンの名前が表示され、その上にひとつ上のフォルダが表示されます（深い階層にアイコンがあった場合は、ずらーっと縦にフォルダ名が並びます）。

各項目を選択すると、そのフォルダがファインダ上で開きます。

一番下の項目がフォルダの場合は、その項目からサブメニューが表示されます。

サブメニューにはそのフォルダの中身が表示され、選択するとそのフォルダやファイルが開きます。

表示されるフォルダの階層は、設定ダイアログで指定できます。指定したか移送の数によっては、フォルダの中にあるすべての内容が表示されない場合があります。



3-12 アイコンの移動と選択

各アイコンはマウスドラッグで自由に移動できます。

shiftキーを押しながらアイコンをクリックすると、複数選択できます。

アイコンのない場所からマウスをドラッグすると、アイコンを囲むように複数選択できます。

commandキーを押しながらドラッグすると、グリッドに沿うように配置されます。

3-13 アイコンの消去

アイコンを消去する方法は2種類あります。

1) アイコンを選択してdeleteキーを押す。

2) アイコンを選択して編集メニューから「消去」を選択する。

ドラッグしたアイコンは実体ではありませんので、消去しても実体は残っています。

3-14 ×アイコンの表示について

×アイコンが出た場合は、元ファイル（実体）が存在しないか、リンクが切れているため機能しませんので、削除してください。

3-15 ピクチャクリッピングを貼る

タブウインドウにはピクチャクリッピングを貼り付けることができます。

壁紙を貼るまでの操作方法は2種類あります。

1) ピクチャクリッピングファイルを使う。

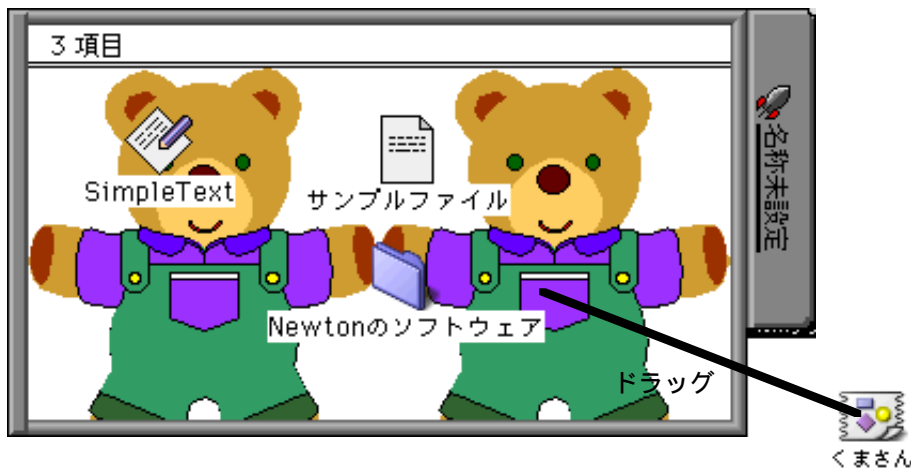
ピクチャクリッピングを作り、そのアイコンをタブウインドウにドラッグします。

2) スクラップブックを使う。

スクラップブックを開き、貼り付けたい絵柄をタブウインドウにドラッグします。

読み込んだ画像は、ランチャ設定ダイアログで表示方法を指定できますので、必要に応じて設定してください。

1MBを超える絵の貼り付けはできません。



[壁紙の貼り付け例]

3-16 PICT画像やJPEG画像を貼る

この機能は、QuickTime 3.0がシステムにインストールされている場合に有効です。

ランチャメニューから「壁紙画像を読み込む...」を選択します。

画像ファイルを読み込むためのダイアログが表示されます。

読み込むことのできる画像ファイルの種類は以下の通りです。

- ・ PICT
- ・ TIFF
- ・ JPEG
- ・ BMP (Windowsの画像フォーマット)
- ・ GIF
- ・ Photoshopのファイル

画像ファイルを選択すると、タブウインドウに画像が表示されます。

大きい画像を読み込む場合は、アプリケーションのメモリサイズをあらかじめ多めに設定しておく必要があります。

また、あまり大きい画像は描画に時間がかかるため、操作のじゃまになることがあります。

読み込んだ画像は、ランチャ設定ダイアログで表示方法を指定できますので、必要に応じて設定してください。

3-17 設定

ランチャメニューから「設定...」を選択すると設定ダイアログが表示されます。

- ・アイコンの大きさ

表示されるアイコンの大きさを3種類から指定します。

- ・ファイル名表示

アイコンと一緒に名前を表示させたいときにチェックを入れてください。

- ・フォント

表示する名前のフォントを指定します。

- ・サイズ

表示する名前の大きさを指定します。

- ・アイコンを右に表示

チェックを入れると、名前がアイコンの右側に表示されます。

- ・名前の背景を透明にする

チェックを入れると、名前の背景が透明になります。

- ・1回のクリックで起動

チェックを入れると、アイコンをクリックするだけで起動します。

- ・常にグリッドに沿う

アイコンを移動したときに指定したグリッド幅に沿うように配置されます。

- ・グリッドの幅

4～128ピクセルまで指定できます。

- ・階層表示の深さ

ポップアップメニューに表示されるフォルダ・ファイルの階層の深さを指定します。

階層の深さを大きくすると、フォルダの中のさらに内側のフォルダやファイルがポップアップメニューに表示されませんが、一番上の階層がすべて表示されない場合があります。

階層の深さを小さくすると、指定した階層以上のフォルダの中身は表示されませんが、一番上の階層に表示させる量が増えます。

- ・ファイル名の読み上げ

Text-to-Speech機能拡張がシステムに入っている場合に有効です。

なし：ファイル名は読み上げません。

アイコンを選択したとき：アイコンを選択したときにファイル名を読み上げます。

カーソルがアイコンと重なったとき：カーソルがアイコンの上に来たときにファイル名を読み上げます。

読み上げは英語のみです。日本語の読み上げはできません。

- ・壁紙の設定

なし：絵を貼り付けても表示しません。

タイル状に並べる：絵をタイルのように升目状に並べます。

中央に配置する：絵を中央に貼り付けます。

ウインドウに合わせる：絵の縦横比をウインドウに合わせます。

- ・壁紙の色の濃さ

壁紙の色の濃淡をスライダーで指定できます。

4章 カレンダー

mimitabの軽快さを生かした簡易カレンダー機能です。

機能は単純ですが、素早く予定を入れたり、スケジュールを確認できます。

4-1 カレンダーのタブウインドウを作る

「1-2 新規にタブウインドウを作る」の要領で、カレンダーのタブウインドウを作ります。作成すると下図のようなタブウインドウが表示されます。



[カレンダーのタブウインドウ]

ウインドウの左下には、いままで入力した予定の数が表示されます。

4-2 カレンダーの表示切り替え

カレンダーは大きく分けて2つの表示形式（升目型と横型）があります。

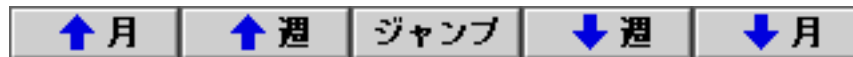
表示形式はウインドウ右上の表示形式変更ボタンから選択できます。



[表示形式変更ボタン]

4-3 升目型カレンダーのスクロール

ウインドウ下部に並んでいるスクロールボタンで、カレンダーがスクロールします。



[スクロールボタン]

「 週 」ボタンまたは「 週 」を押すと、週単位で上下にスクロールします。
「 月 」ボタンまたは「 月 」を押すと、月単位で上下にスクロールします。
中央の「ジャンプ」ボタンを押すと、下図のようなダイアログが表示されます。



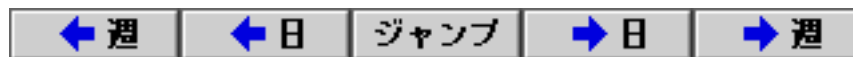
[カレンダー移動ダイアログ]

年月日を入力してOKボタンを押すと、その日付が一番上にくるようにスクロールします。

ダイアログの入力欄には今日の日付がセットされていますので、開いた直後にそのままOKボタンを押すと今日の日付が一番上にくるようにスクロールします。

4-4 横型カレンダーのスクロール

ウインドウ下部に並んでいるスクロールボタンで、カレンダーがスクロールします。

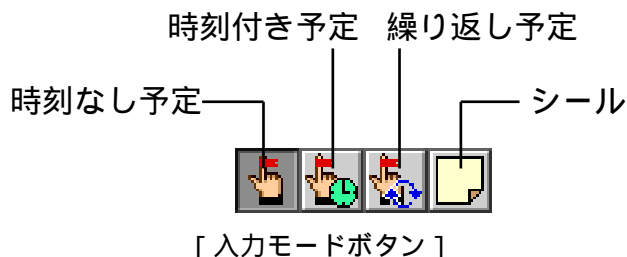


[スクロールボタン]

「 日 」ボタンまたは「 日 」を押すと、日単位で左右にスクロールします。
「 週 」ボタンまたは「 週 」を押すと、週単位で左右にスクロールします。
中央の「ジャンプ」ボタンは升目型カレンダーと同じ機能です。

4-5 予定を入力する

まず、ウインドウ上部にある入力モードボタンで、予定の種類を決めます。



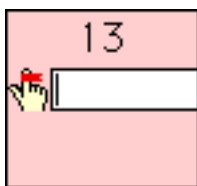
予定の種類を決めたら、ウインドウ右上の鉛筆アイコンから予定を表示する色を決めます。
5種類ある鉛筆のアイコンから好きな色をクリックしてください。



最後に、予定を入りたい日の枠の中でダブルクリックすると、予定が入力されます。
予定の種類によって表示内容は以下のように変わります。

・時刻なし予定の場合

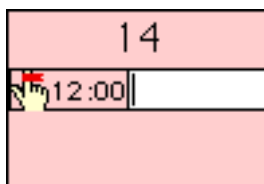
予定ボックスの中でカーソルが点滅しますので、予定の内容を入力します。



[予定の内容を入力]

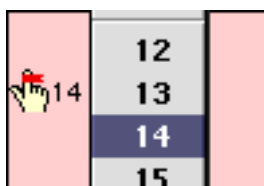
・時刻付き予定の場合

「12:00」と表示された時刻の右側に予定ボックスの中でカーソルが点滅しますので、予定の内容を入力します。



[予定の内容を入力]

「12:00」の「12」の上をクリックすると、時を選択するためのポップアップメニューが表示されます。
「12:00」の「00」の上をクリックすると、分を選択するためのポップアップメニューが表示されます。
時刻は24時間制です。



[時刻指定ポップアップメニュー]

・繰り返し予定の場合

ダブルクリックした直後に下図のようなダイアログが表示されます。



[繰り返し予定ダイアログ]

祝日や誕生日、記念日など、繰り返しある予定を入力できます。

予定は以下の6種類から選べます。

- ・毎年 月 日に起こる行事（例：祝日や誕生日など）
- ・毎年 月の第 番目の 曜日に起こる行事（母の日、父の日など）
- ・毎月 日に起こる行事（例：給料日など）
- ・毎月第 番目の 曜日に起こる行事（例：スーパーの特売日など）
- ・毎週 曜日に起こる行事（ごみの収集日など）
- ・毎日繰り返される予定（出張や長期休暇など）

「祝日」チェックを入れると、その日は祝日になり日付の表示色が変わります。

また、「範囲指定」にチェックを入れると、その右の入力欄が有効になり、繰り返し予定の範囲を指定できます。ある範囲の中で繰り返される予定を入力するときに使用してください。

設定が終わったらOKボタンを押してください。カレンダーに予定が入力されます。

繰り返し予定は一番上にイタリック体で表示され、選択やドラッグによる移動はできません。

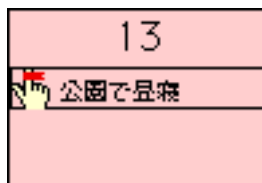
工場出荷時は、日本の祝日などが設定されています。

春分の日と秋分の日は、年によって日付が変わる特殊な祝日なので、名称や日付は変更できません。

4-6 予定を消去する

<時刻なし予定、時刻付きの場合>

予定の上をクリックすると、予定が四角い枠で囲まれて選択状態になります。



[予定を選択]

複数選択したいときは、shiftキーを押しながらクリックしてください。

消去したい予定が選択できたら、deleteキーまたは編集メニューから「削除」を選択します。

<繰り返し予定の場合>

繰り返し予定の上をダブルクリックすると、繰り返し予定の設定ダイアログが表示されます。

ダイアログ上の消去ボタンを押すと、その繰り返し予定が消去されます。

4-7 アイコンの変更

予定の一番左に表示されているアイコンの上でマウスボタンを押し続けると、アイコンポップアップメニューが表示されます。

好きなアイコンを選択してマウスボタンを離すと、アイコンが変更されます。

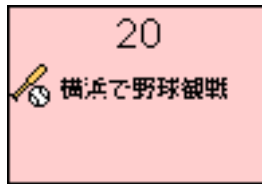
4-8 アイコンの自動認識

アイコンは予定の内容によって自動的に変化する機能を持っています。

mimitabと同じフォルダの中にある「カレンダーフォルダ」の中には、アイコンファイルが入っています。

このアイコンファイルの名前が予定の内容に含まれていると、そのアイコンが表示されるしくみです。

例えば、「横浜で野球観戦」という予定を入れると、「カレンダーアイコン」フォルダの中の「野球」というアイコンファイルが検索され、野球のアイコンが表示されます。



[アイコンの自動認識]

4-9 予定を変更する

予定はドラッグで他の日付に移動できます。

また、同じ日の予定の順番もドラッグで変更できます。

繰り返し予定はドラッグできません。

4-10 予定を複製する

optionキーを押しながら予定をドラッグすると、予定が複製されます。

繰り返し予定は複製できません。

4-11 繰り返し予定を変更する

繰り返し予定の上をダブルクリックすると、繰り返し予定ダイアログが表示されます。

各項目を変更してOKボタンを押すと、予定が変更されます。

4-12 予定の色を変更する

予定を選択すると、鉛筆アイコンの種類が選択されている色に変わります。この状態で他の色の鉛筆をクリックすると、予定の色が変わります。一度に複数の予定の色を変えたい場合は、複数の予定を選択してください。

4-13 鉛筆の色を変更する

鉛筆のアイコンをダブルクリックすると、カラーサークルが表示されます。

好きな色を選択してOKボタンを押すと、鉛筆の色が変わります。

また、その鉛筆を使った予定の色も同時に変わります。

4-14 カレンダーの背景の色を変更する

日付の部分をoptionキーを押しながらダブルクリックすると、カラーサークルが表示されます。

好きな色を選択してOKボタンを押すと、その月の背景の色が変わります。

4-15 アラーム機能

入力したスケジュールごとに設定した時間が来ると、ダイアログでお知らせする機能です。

1) アラームのセット

アラームをセットしたい予定をマウスで選択します。

カレンダーメニューから「アラームの設定...」(command-B)を選択すると、設定ダイアログが表示されます。

ダイアログのポップアップメニューで、予定からどれくらい前に告知させるかを選びます。

OKボタンを押すとアラームがセットされ、予定の右上に小さい黄色のベルが表示されます(このマークはアラームがセットされていることを意味します)。

2) アラームの解除

アラームを解除したい予定をマウスで選択します。

カレンダーメニューから「アラームの設定...」(command-B)を選択すると、設定ダイアログが表示されます。

ダイアログ上の「アラーム解除」ボタンを押すと、アラームは解除されます。

3) アラームの変更

アラームを変更したい予定をマウスで選択します。

カレンダーメニューから「アラームの設定...」(command-B)を選択すると、設定ダイアログが表示されます。

ダイアログのポップアップメニューで時間を変更して、OKボタンを押します。

4) アラームダイアログの表示

セットした時間が来ると、画面にアラームダイアログが表示されます。

ダイアログ上のOKボタンを押すと、アラームは解除されます。

mimitabがバックグラウンド(他のアプリケーションを使用中)の時は、画面右上のアプリケーションメニューにベルマークが点滅します。

mimitabに切り替えると、アラームダイアログが表示されます。

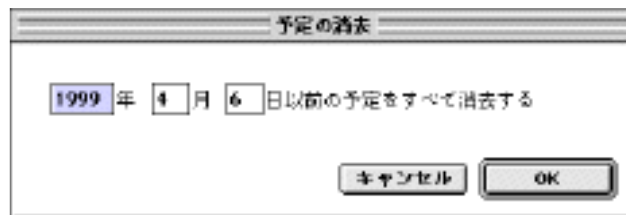
なお、mimitabを起動していないと、予定の時間が来てもアラームダイアログは表示されません。

4-16 過去の予定を消去する

カレンダーには5,000件の予定が書き込めます。

ただし、書き込む内容が増えると動作が遅くなりますので、できるだけ過去の予定は消去することをおすすめします。

カレンダーメニューから「過去の予定を消去...」を選択すると下図のようなダイアログが表示されます。



[予定消去ダイアログ]

消去したい年月日を入力してOKボタンを押すと、ダイアログで指定した日付より以前の予定がすべて消去されます。

4-17 予定を読み込む

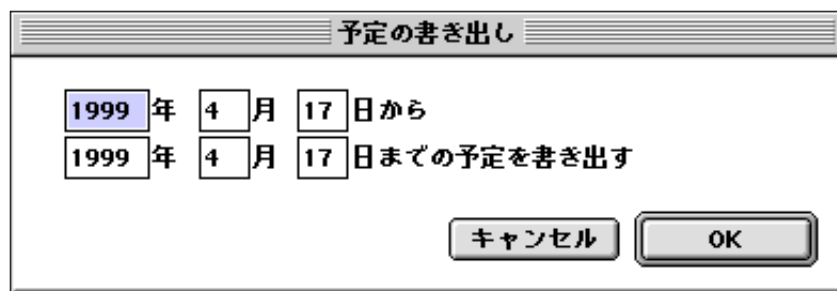
カレンダーメニューから「予定を読み込む...」を選択するとダイアログが表示されます。

読み込むファイルを指定すると、カレンダーの中に予定が読み込まれます。

読み込むことのできるファイルは、4-16で書き出したファイルに限ります。

4-18 予定を書き出す

カレンダーメニューから「予定を書き出す...」を選択すると下図のようなダイアログが表示されます。



書き出す予定の範囲を年月日で指定します。

ファイル名を指定すると、すべての予定がTEXTファイルとして書き出されます。

TEXTファイルは左から順に年、月、日、時、分、予定の内容、アイコンファイル名、文字の色番号の順で、各項目の間はTAB区切りで書き出されます。

時刻指定のない予定の「時」の項目は-1となります。

文字の色番号は、鉛筆アイコンを左から数えた番号です（一番左が1、一番右が5）。

書き出した予定ファイルは、データベースのタブウィンドウに読み込んで編集することもできます。

4-19 アイコンファイルの追加

カレンダーに表示されるアイコンは自由に追加することができます。

アイコンのデータは、mimitabと同じフォルダの中にある「カレンダーアイコン」フォルダの中に入っています。

mimitabが起動していた場合は、一度終了してください。

まず、「カレンダーアイコン」フォルダの中のどれかひとつをファイル複製します。

つぎに、ペイントソフトで16x16ドットのアイコンを描きます。

そのアイコンをコピーして、複製したファイルの情報ウィンドウを表示させ、左上のアイコンを選択して、ペーストします。

これで新しいアイコンができました。

mimitabを起動させ、実際に新しいアイコンが表示されるかどうか確認してください。

新規に予定を入力したときのアイコンは、「デフォルト」という名前のアイコンファイルが使用されます。

4-20 カレンダーの簡易印刷

カレンダーの内容を、プリンタから印刷する機能です。

現在は印刷に必要な最低限の機能しか備えておりませんが、今後機能を拡充する予定です。

まず、アップルメニューから「セクタ」を選択して、プリンタが正しく選択されているか確認してください。

カレンダーメニューから、「用紙設定...」を選択します。

用紙設定のダイアログ（ ）が表示されるので、用紙の方向等の設定を行います。

つぎに、カレンダーメニューから、「印刷...」を選択します。

印刷のマージンを設定するダイアログが表示されます。

ここでマージン（=余白）を設定します。

用紙枠ぎりぎりに印刷する場合は、上下左右の項目をすべて0に設定します。

OKボタンを押すと、印刷のダイアログ（ ）が表示されるので、各設定を行い印刷ボタンを押します。

用紙設定や印刷のダイアログは、各プリンタのドライバソフトによって異なります。

4-21 シール機能

カレンダーにシールを貼り付ける機能です。

この機能を利用するには、QuickTime 3.0以上がシステムにインストールされている必要があります。

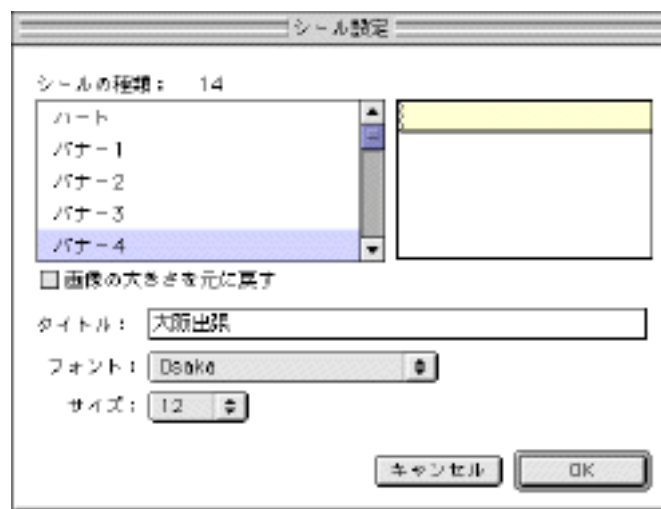
・新規作成

カレンダーウインドウ上部のシール入力ボタン（4つ並んでいる内の一番右）をクリックします。



[シール入力ボタン]

カレンダーの上でダブルクリックすると、設定ダイアログが表示されます。



[シール設定ダイアログ]

設定ダイアログでは、シールの種類を選択、シールの中央に書き込む文字、フォント、サイズを入力します。OKボタンを押すとシールが貼り付けられます。

文字は半角で60文字まで入力できます。

入力ボタンの切り替えは、ショートカットキー（commandキー+E）でも行えます。

・シールの移動

カレンダーウインドウ上部のシール入力ボタン（4つ並んでいる内の一番右）をクリックします。

シールをマウスでドラッグして移動させます。

カレンダー枠外への移動は出来ません。

・シールの消去

カレンダーウインドウ上部のシール入力ボタン（4つ並んでいる内の一番右）をクリックします。

消去したいシールをクリックして選択します（シールの四隅に小さい四角が表示される）。

shiftキーを押しながらクリックすると、複数のシールを同時に選択できます。

編集メニューから「消去」を選択するか、キーボード上のdeleteキーを押すと、選択されているシールが消去されます。

・シールの複製

optionキーを押しながらドラッグすると、選択されているシールを複製できます。

・シールの編集

シールをダブルクリックすると、新規作成の時と同じ設定ダイアログが表示されます。

シールの種類や、文字等を変更できます。

また、「画像を元の大きさに戻す」チェックボックスを入れると、画像の大きさが元の大きさに戻ります。

・シールの伸縮

シールの枠（上下左右）をドラッグすると、シールの大きさを変更できます。

バナー形式のシールを貼り付けた後、カレンダーウィンドウを横方向に伸縮したり、日数表示を切り替えると自動的に画像の横幅が伸縮します。

伸縮にとまないと、若干横幅が計算誤差のためにずれる場合があります。

・シールの追加

シールは画像ファイルなので、自分で簡単に追加できます。

mimitabと同じフォルダの中にある「カレンダーシール」フォルダの中に画像をコピーしてください。



[カレンダーシールフォルダ]

対応している画像の形式は、PICT、TIFF、JPEG、GIF、Windows BMP、Photoshopです。

画像の白い部分は透明になりますので、抜きたくない部分は白に近い色（薄いグレイ等）に塗りつぶしてください。

また、バナー型の画像は、ファイル名の先頭をかならず「バナー」にしてください。

ファイル名の先頭が「バナー」から始まる画像は、ウィンドウの大きさに合わせて自動的に画像を伸縮する機能が有効になります。

・ご注意1

「カレンダーシール」フォルダの中の画像ファイルのファイル名は変更しないでください。

変更すると、貼り付けたシールが表示されなくなります。

貼り付けたシールの画像はファイル名で保持されているため、ファイル名が変更されると貼り付けたシールとの関連が無くなります。

・ご注意2

カレンダーの書き出し、読み込み機能には対応していません。

書き出しコマンドを実行しても、シールのデータはファイルに書き出されません。

・ご注意3

現在のバージョンでは、印刷機能を使ってシールをプリントすることができません。

次期バージョンにて対応予定です。

4-22 設定

カレンダーメニューから「設定...」を選択すると、カレンダー設定ダイアログが表示されます。

- ・年月表示

ウィンドウの左上に表示される年月の表示フォントとサイズを指定します。

- ・日付表示

予定ボックスの中に表示される日付の表示フォントとサイズと位置揃えを指定します。

- ・曜日表示

曜日の表示フォントとサイズと位置揃えを指定します。

- ・内容表示

予定ボックスの中に表示される内容の表示フォントとサイズを指定します。

- ・時刻表示

予定ボックスの中に表示される時刻の表示フォントとサイズを指定します。

- ・日付・曜日の色

日付と曜日に使用される色を指定します。

- ・週の始まり

一番左側に表示される曜日を指定します。

- ・週の表記

週の表記方法を4種類から選択します。

- ・年月の表記

年月の表記方法を4種類から選択します。

- ・今日の日付の表示スタイル / 背景色

今日の日付のスタイルと背景色を指定します。

- ・月の初めは月日を表示

日付を表示するときに月の初めは日付だけではなく月も表示します。

- ・予定アイコンを表示する

予定の左側にアイコンが表示されます。

- ・予定アイコンを自動認識させる

アイコンの種類が予定の内容から自動的に変更されます。

5章 データベース

簡単なデータベース機能です。

項目は自由に編集できますので、アドレス帳だけではなく他の用途にもご使用いただけます。

メールのアドレスやホームページのアドレスを入力しておけば、ボタンを押すだけでメールソフトやWEBブラウザソフトを起動させることもできます。

5-1 データベースのタブウインドウを作る

「1-2 新規にタブウインドウを作る」の要領で、データベースのタブウインドウを作ります。

作成すると下図のようなタブウインドウが表示されます。



[データベースのタブウインドウ]

デフォルトでは名前、住所等の項目が自動的に作られます。

5-2 レコードを作成する

データベースでは、1件1件のデータのことをレコードといいます。



[レコード]

新規にデータを作る方法は2種類あります。

1) データベースニューから「新規レコード」を選択する。

2) ウィンドウ右下の新規ボタンを押す。

新規にレコードを作成すると一番左の項目が入力状態になります。

各項目には半角で255文字まで入力できます。

入力中にtabキーを押すと、次の項目に移動します。

shiftキーとtabキーを同時に押すと、前の項目に戻ります。

5-3 レコードを消去する

レコードの上をクリックすると、四角い枠で囲われます。

shiftキーを押しながらレコードの上をクリックすると、四角い枠で囲われます。

続けて他のレコードの上をshiftキーを押しながらクリックすると、複数選択できます。

この状態でdeleteキーを押すか、編集メニューから消去を選択すると、選択されたレコードが消去されます。

5-4 レコードを複製する

レコードを選択して、データベースニューから「レコード複製」を選択します。
選択されたレコードが複製されます。

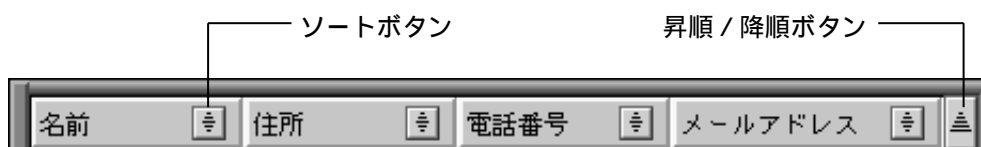
5-5 レコードを移動する

レコードを上下にドラッグすると、順番を入れ替えることができます。

5-6 レコードをソートする

一番上に並んでいる各項目名の右側のソートボタンをクリックすると、その項目を基準にソート（並べ替え）されます。

一番右の「昇順 / 降順」ボタンをクリックすると、ソートの順序が逆転します。



[ソートするためのボタン]

5-7 起動ボタン

フィールドに入力した文字によっては、フィールドの左側にボタンが表示されます。

この機能を利用するには、Mac OSの設定が必要です。

- ・ Mac OS 8.5の場合：コントロールパネルの中の「インターネット」を選択して、各項目を設定してください。
- ・ Mac OS 8.1以前の場合：「Internet Config」をインストールして、各項目を設定してください。

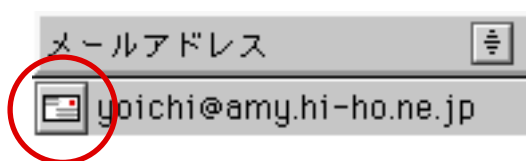
メールソフト、WEBブラウザによっては機能しない場合があります。当社では、メールソフトを「Microsoft Outlook Express」で、WEBブラウザを「Microsoft Internet Explorer」で動作確認しました。

1) メールアドレスを入力した場合

フィールドの左側に手紙のボタンが付きます。

このボタンを押すとメールソフトが起動して、そのフィールドに入力されているアドレスを使って、新規のメールを作成します。

メールアドレスは、文字列の中に「@」があるかどうかで判断しています。よって、メールアドレスでない場合にもボタンが表示される場合があります。



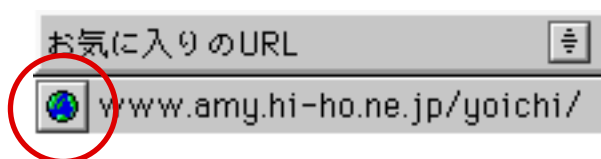
[メール送信ボタン]

2) URL (ホームページのアドレス) を入力した場合

フィールドの左側に地球のボタンが付きます。

このボタンを押すとWEBブラウザソフトが起動して、そのフィールドに入力されているURLのページを表示します。

URLは、文字列の中に「.」があるかどうかで判断しています。よって、URLでない場合にもボタンが表示される場合があります。



[URL表示ボタン]

5-8 項目を追加する

項目は20まで追加することができます。

データベースニューから「新規項目...」を選択すると、下図のようなダイアログが表示されます。



[項目設定ダイアログ]

- ・ 項目名
一番上に表示される項目名を指定します。
- ・ 項目の幅
項目の幅を指定します。
- ・ 項目の色
背景の色を指定します。
- ・ フォント
表示する内容のフォントを指定します。
- ・ サイズ
表示する内容のフォントを指定します。
- ・ フィールドボタンの表示を禁止する
メールボタンやURLボタンが表示なくなります。

各項目を設定してOKボタンを押すと、新しい項目が追加されます。

5-9 項目を消去する

消去したい項目をダブルクリックします。

「項目の変更/消去」ダイアログダイアログが表示されますので、消去ボタンを押します。

項目を消去すると、その項目に入っているすべてのデータも消去されますので、ご注意ください。

5-10 項目を変更する

変更したい項目をダブルクリックします。

「項目の変更/消去」ダイアログが表示されますので、各項目を変更してOKボタンを押します。

5-11 項目を並べ替える

一番上の項目名をドラッグすると、各項目の左右の順番を並べ替えることができます。

5-12 項目の幅を変更する

一番上に並んでいる各項目名の右端にマウスカーソルを移動すると、カーソルの形状が「**+**」に変わります。

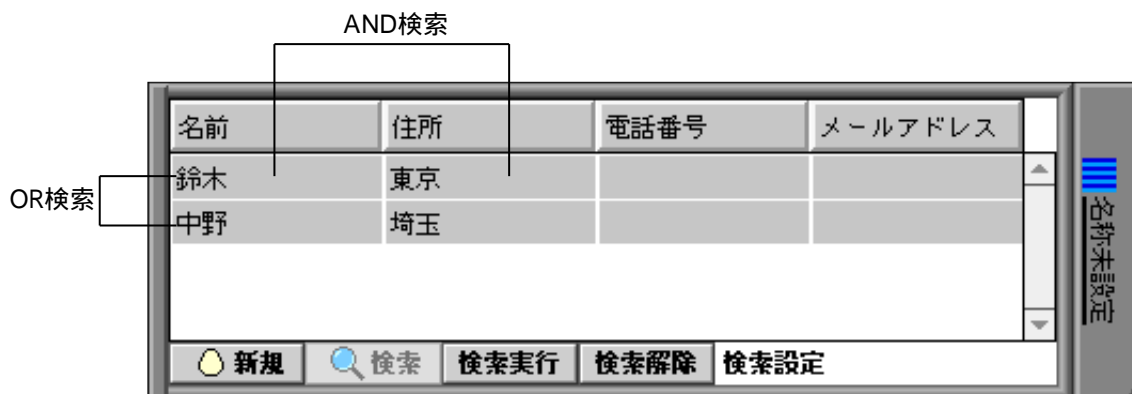
この状態で左右にドラッグすると、項目の幅が変更されます。

5-13 レコードを検索する

レコードを検索する方法は2種類あります。

- 1) データベースメニューから「検索」を選択する。
- 2) ウィンドウ右下の検索ボタンを押す。

検索モードに入ると、表示されていたレコードは見えなくなり、検索項目を入力する状態になります。



[検索モードのウィンドウ]

検索項目に検索したい語句を入力して、ウィンドウ下部の「検索実行」ボタン（enterキー、returnキーでも可）を押すと、検索結果が表示されます。

検索の条件を増やしたいときは、検索モードでウィンドウ左下の「新規」ボタンを押すか、データベースメニューから「新規検索条件」を選択します。

検索の条件が複数ある場合は、各条件をOR検索して結果を表示します。

上の図では、名前が「鈴木」かつ住所が「東京」のデータを抽出、同時に名前が「中野」かつ住所が「埼玉」のデータを抽出します。

検索を実行したあとも検索条件は保存されていますので、再度検索モードに入ると前の検索条件が表示されます。

5-14 検索を解除する

検索モードから通常モードに戻りたいとき、またはすべてのレコードを表示したいときは、データベースメニューから「検索解除」を選択するか、ウィンドウ右下の検索解除ボタンを押します。

検索解除したあとも検索条件は保存されていますので、再度検索モードに入ると前の検索条件が表示されます。

5-15 レコードを読み込む

タブ区切りのTEXTファイルを読み込むことができます。

データベースメニューから「テキスト読み込み...」を選択します。

ファイルを選択するためのダイアログが表示されます。

ファイル選択するとTEXTファイルからデータを読み込み、新しいレコードとして追加されます。

5-16 レコードを書き出す

表示されているレコードをタブ区切りのTEXTファイルとして書き出すことができます。

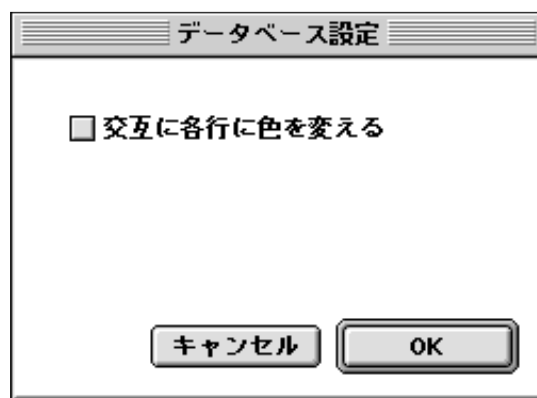
データベースメニューから「テキスト書き出し...」を選択します。

ファイルを保存するためのダイアログが表示されます。

ファイル名を指定すると、現在表示されているレコードをTEXTファイルとして作成します。

5-17 設定

データベースメニューから「設定...」を選択すると、下図のようなダイアログが表示されます。



[データベース設定ダイアログ]

・交互に各行の色を変える

各行の背景の色の濃淡が交互に変化します。

横に長いレコードを作成したときに見易くなります。

6章 環境設定

mimitabを使用する上での環境を設定します。

ファイルメニューから「環境設定...」を選択すると、環境設定ダイアログが表示されます。

- ・開いているウインドウを自動的に閉じる

タブウインドウを開く時に、すでに開いているタブウインドウが自動的に閉じます。

この設定にチェックが入っていると、開いているタブウインドウが常に1枚になるので、画面がごちゃごちゃしません。

- ・mimitabが背後のときはすべてのタブウインドウを隠す

mimitabから他のアプリケーションに切り替えた時に、すべてのタブウインドウを隠す機能です。

この設定にチェックが入っていると、タブウインドウをたくさん開いていても、他のアプリケーションの邪魔をしません。

- ・タブタイトルにアイコンを表示する

タイトルの上部にタブ種類を示すアイコンを表示します。

この設定にチェックが入っていると、タブウインドウを閉じた状態でも、タブの種類が一目でわかります。

- ・Mac起動時にmimitabも起動する

この設定にチェックが入っていると、Macintoshが起動した後自動的にmimitabも起動します。

手動でmimitabのエリアスを「起動項目」フォルダの中に作った時は、エリアスファイルが2つできてしまうので、この設定をOFFにしてください。

- ・素早く起動する

この設定にチェックをいれると、閉じているタブウインドウのデータ読み込みがスキップするので、起動時間が速くなります。

ただし、すべてのタブウインドウが開いていた場合は、この機能の効果はあられません。

この機能を使うと、閉じているタブを初めて開いた時にデータを読み込むので、その時にタイムラグが生じます。

- ・自動的にファイルを保存する

この設定にチェックが入っていると、ファイルの保存を自動的に行います。

保存の間隔も同時に指定してください。

- ・インラインで入力する

日本語の入力方法を指定します。

この設定にチェックが入っていると、インラインで文字が入力できます。

チェックが入っていない時は、入力パレットを使って文字を入力します。

設定変更後はmimitabを一度終了し、もう一度起動してください。

- ・ホットキーを使用する

詳しくは「7章 ホットキー機能」をお読みください。

- ・枠の太さ

タブウインドウ枠の太さを太い（8 Pixel）、標準（6 Pixel）、細い（4 Pixel）、極細（2 Pixel）から選択できます。

7章 ホットキー機能

7-1 ホットキー機能とは

設定したキーの組み合わせを押すことで、即座にmimitabを前面に切り替える便利な機能です。

mimitabがあらかじめ起動されている必要があります。

ホットキー機能を利用するには、mimitab INITという名前の機能拡張ファイルをシステムにインストールする必要があります。



[mimitab INITのアイコン]

7-2 mimitab INITのインストール

mimitab INITは、mimitabと同じフォルダの中にある「ホットキー機能」フォルダの中に入っています。

mimitab INITのアイコンをシステムフォルダの中の機能拡張フォルダに入れてください。

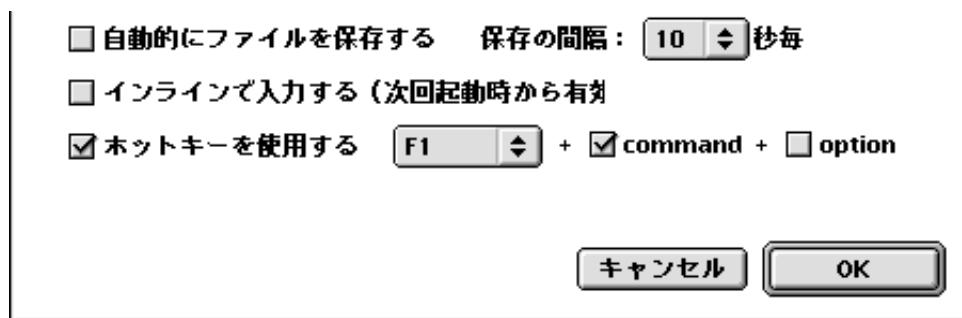
機能拡張フォルダの中にmimitab INITが入ったことを確認したら、Macを再起動してください。

mimitab INITがインストールされると、起動中の画面の下部に並ぶアイコンの中に、mimitab INITのアイコンが表示されます。

7-3 ホットキーの設定

mimitabを起動して、ファイルメニューから「環境設定...」を選択します。

一番下の「ホットキーを使用する」にチェックを入れてください。



[ホットキーの設定]

つぎに、ポップアップメニューからキーの種類を選択します。

使用できるキー、F1～F12キー、escキー、tabキー、returnキー、enterキーのいずれかです。

必要に応じてcommandとoptionにチェックを入れてください。

例えば以下のように設定した場合は、optionキーを押しながらenterキーを押した瞬間に、mimitabが前面に切り替わります。



Quickeyなどのキーを割り当てるユーティリティをご使用の方は、キーの設定が重ならないようにご注意ください。

8章 Q&A集

8-1 全般

Q)

画面の解像度を変更したところ、右側にあったmimitabのウィンドウが宙に浮いたようになってしまいました。

A)

画面の解像度を変更した場合は、mimitab側で自動的にウィンドウの位置を調整しています。

うまく調整されない場合は、前面のアプリケーションをmimitabに切り替えてみてください。

ウィンドウの位置が調整されず。

それでも位置が直らない場合は、mimitabを一度終了してもう一度起動してください。

Q)

メモリ不足のダイアログが何度も表示されました。

A)

タブウィンドウの数が増えていくと、mimitabが使用するメモリ容量も大きくなります。

メモリの不足はトラブルの原因になりますので、mimitabのアプリケーションメモリ容量の設定はできるだけ余裕を持たせてください。

アップルメニューから「mimitabについて...」を選択すると、現在のメモリ使用量が確認できます。

残りが200KBに満たないと、メモリ不足のダイアログが表示される可能性がありますので、アプリケーションメモリ容量を増やしてください。

Q)

環境設定で「インラインで入力」にチェックを入れても、インライン入力ができない。

A)

システムフォルダの中の機能拡張フォルダの中に、「インライン追加機能」というファイルが入っていますか。

インライン入力を行うためにはこのファイルが必要です。

また、機能拡張マネージャで「インライン追加機能」がOFFになっている可能性もありますので確認してください。

8-2 メモ用紙関連

Q)

検索する語句があるはずなのに、何も検索されない。

A)

検索は現在のカーソルの位置から開始します。

カーソルの位置によっては、そのページに検索する語句があっても検索されない場合があります。

検索ダイアログの「最初から検索」にチェックを入れると、確実にそのページの語句が検索できます。

8-3 ランチャ関連

Q)

mimitabの起動が遅くなった。

A)

ランチャのタブウィンドウに、共有フォルダを登録していませんか。

共有フォルダを登録する場合は、共有フォルダのエイリアスをドロップしてください。

共有フォルダ本体を登録すると、ランチャのタブウィンドウを表示するたびにその共有フォルダのマシンに接続を試みるので、そのマシンのネットワークが切断されていたときにmimitabの起動が遅くなります。

8-4 カレンダー関連

Q)

カレンダーのスクロールが遅い。

A)

カレンダーに予定をたくさん書き込むと、スクロールの速度が遅くなっていきます。

その場合は、できるだけ過去の予定を消去してください。

消去する前に予定を書き出すことができるので、書き出した予定を別のカレンダーに読み込ませれば、過去の予定も確認できます。

カレンダーはできるだけ複数のタブに分散させることで、軽快な操作性を保つことができます。

Q)

新規に予定を入れるときに表示されるアイコンは変えられますか？

A)

「カレンダーアイコン」フォルダの中の、「デフォルト」というアイコンファイルを変更してください。

Q)

予定をたくさん入れると、枠の下側に隠れてしまいます。

A)

枠の中はスクロールできないので、ウインドウ右上の表示切り替えメニューで、全体が表示できるような形式に変更してください。

8-5 データベース関連

Q)

レコードを選択しようとする時、フィールドの中にカーソルが点滅してしまいます。

A)

レコードの枠をクリックすると、レコードを選択できます。

また、shiftキーを押しながらクリックすると、確実にレコードを選択できます。

[完]

mimitab操作マニュアル

平成11年4月15日 初版発行 (ver 2.00)

平成11年5月12日 二版発行 (ver 2.02)

平成11年6月4日 三版発行 (ver 2.03)

平成11年7月27日 四版発行 (ver 2.04)

平成12年9月3日 五版発行 (ver 2.08)

著作・制作 ドリームガーデンソフトウェア

Copyright by Dream Garden Software 1997 - 2000, Allright reserved.

転載・複製を禁じます